

至誠館大学

科目名	児童文化研究			コード	1341
英語表記					
担当教員名	国広 勝代			年度	平成28年度
基準年次	3年次	開講期	前期	単位数	2
授業形態		授業形式	講義	履修形態	必修
授業概要					
絵本、紙芝居、人形劇、素話、伝承遊びなどに関して、その意義や目的など専門的な知識を得る。					
そのうえで、読み聞かせや演技方、遊び等の基礎的な技能について習得し、総合的な活動として幼児の生活の中で展開することを理解させる。					
到達目標					
・児童文化に関する研究的な姿勢と、意欲的な教材研究を行っていく。					
・総合的な活動としての児童文化財の意義と目的を理解する。					
授業計画					
第1回	児童文化とは				
第2回	児童文化の歴史				
第3回	児童文化財の意義・目的について(1)				
第4回	児童文化財の意義・目的について(2)				
第5回	基礎的な技能の展開(絵本)				
第6回	基礎的な技能の展開(紙芝居)				
第7回	基礎的な技能の展開(人形劇)				
第8回	ふりかえり				
第9回	基礎的な技能の展開(自由選択)				
第10回	基礎的な技能の展開(自由選択)				
第11回	基礎的な技能の展開(自由選択)				
第12回	ふりかえり				
第13回	保育における総合的な活動(1)				
第14回	保育における総合的な活動(2)				
第15回	児童文化環境の検討				
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
児童文化に関する知識を得て、教育に生かすことが出来るか。また、教材研究の中で基礎的な技能を磨き、幼児教育における総合的な活動として活用できるかを評価する。			出席	授業態度	レポート
			0	20	30
				期末試験	その他
				50	0
授業外学習			テキスト、教材		
参考書			受講生へのメッセージ		
東洋・小澤俊夫・宮下孝広編『子どもと教育 児童文化入門』岩波書店					
森上史朗著『新保育と児童文化』学術図書出版社					
キーワード					
児童文化 絵本 紙芝居 人形劇 総合的な活動					